

Press Release

2013年12月24日

メドピア株式会社

医師専用サイト MedPeer (メドピア) 主催

発表 | 2013年 医師が選ぶ「医学界・医師界における今年の漢字一文字」

「偽」

医師6万人以上が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp/>) を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽 (医師)>は、会員医師を対象に「医学界・医師界における今年の漢字一文字 (略称: 2013年 医師が選ぶ漢字)」を募集し、回答結果を取り纏めましたので、発表します。

医師専門サイトMedPeer 調査結果:「2013年 医師が選ぶ漢字」(総回答: 2,657人)

【漢字】 / 【回答者数】 / 【比率】 / 【主な選出理由】

1位:	偽	/	227	/	8.5%	/	論文データの改ざんをはじめとする、各種業界における偽装事件より
2位:	徳	/	112	/	4.2%	/	年末の医療グループ等の話題から
3位:	今	/	109	/	4.1%	/	流行語大賞に選出された『今でしょ』から
4位:	再	/	77	/	2.9%	/	再生医療への期待から
5位:	忍	/	76	/	2.8%	/	医療をとりまく環境の厳しさを反映したコメントから

(サマリー)

- 医学界・医師界における2013年を表す漢字一文字を、医師専門サイトMedPeer (メドピア) に登録する医師 (6万人以上) を対象に募集した。
- 2,657人の医師が回答し、論文データの改ざんに注目が集まったことにちなみ、“偽装”を示す「偽」が最多227票を得た。
- 「徳」「今」が2-3位に続いた。年末に話題になった医療グループに関する文字や、流行語となった“今でしょ”に関する文字を含め、上位3文字で448票 (得票率 約17%) を占める結果となった。
- 4位以下は、「再」「忍」「変」「捏」など、昨年に引き続き、再生医療に注がれる期待や、医療業界を変えていこうという前向きな姿勢を表す文字が選ばれた。

▼ベスト10と、主な理由（コメント抜粋）

2013年 医師が選ぶ漢字 医師専用サイトMedPeer（メドピア）調べ			
順位	漢字	得票数	主な理由（コメント抜粋）
1位	偽	227	・相次ぐ食品偽装問題と同じように、データの捏造など医学系論文にも不正・偽装が話題となり、今後の基礎あるいは臨床試験のあり方や監視・管理方法に問題が提起された年でした。（50代、消化器科）
			・例の降圧薬の話題抜きに今年の医学界を語ることはできないでしょう。専門外の身にとってもインパクトの強い一件でした。（50代、整形外科・スポーツ医学）
			・論文データの偽、選挙運動の偽、医師免許持ため偽医師、真の医療を証明するため偽薬ならぬ偽の医療。今年の医療が『対照医療』としての役割りを果たすか。（40代、循環器科）
			・論文データのねつ造で医学論文の意義が根底から覆されたような気がします。去年はiPS細胞のノーベル賞で盛り上がっていたのに。（40代、集中治療科）
			・医学のニュースで一番大きかったのは、論文偽装問題でしょうか。（30代、整形外科・スポーツ医学）
2位	徳	112	・徳洲会と国政選挙及び都知事選挙が、全国ニュースに流れ続けましたので。政治的影響力の大きさを感じました。（30代、精神科）
			・年末になり、徳洲会病院のスキャンダルが話題になりました。医師にとっての徳をつみたいと思います。（50代、脳神経外科）
			・政治、医療界に与えた影響は今後ますます大きくなると思うので（30代、精神科）
3位	今	109	・医療界でも、動くべきにはすぐ動く。いつやるの？「今でしょ」は医療界でも通じる言葉だと思います。（30代、総合診療）
			・やはり、「今でしょ」には惹かれますね。患者にいつから治療を導入するかの質問にも使えました。（40代、神経内科）
			・流行語大賞にも選ばれましたし、今この瞬間を大切にすることの大切さを感じました。（50代、救急医療科）
4位	再	77	・去年に引き続き、再生医療の発展が期待された年であるから。（30代、整形外科・スポーツ医学）
			・再生医療、経済再生、震災再建などから連想しました。いずれも緒に就いたところからこれからが正念場ですね、「日本を取り戻す」ことができるかどうかは。（40代、その他）
5位	忍	76	・在宅医療推進、医療費削減など一般病院では耐え忍ばなければならない（60代、一般内科）
			・医療をとりまく状況はやはり厳しいと感じます（30代、産業医）
6位	変	63	・TPPなど医療に関わる変化が生じそうな出来事が多くあり、後の世からターニングポイントとなった年と評価される事になりそう。（40代、老年内科）
			・訪問医療制度、病院のあり方など変化があった一年でした。（50代、小児科）
7位	捏	61	・論文データの捏造問題が、今年のもっとも大きな話題だと思います。（60代、病理）
			・論文の捏造事件がセンセーショナルに報道されたため。（30代、整形外科・スポーツ医学）
8位	新	45	・医学部新設が話題になり、新専門医制度も骨格が見えてきた（40代、緩和医療）
			・内科系の内服薬で、新薬が以前より多いような気がしました。しかし、薬に頼らず生活習慣の改善が基本である事には変わりはないと思っています。（50代、一般内科）
9位	倍	43	・安倍内閣と半沢の倍返しで。（30代、整形外科・スポーツ医学）
			・世間もこれで騒ぎましたが、医療費も倍々に上がっており、日本経済の大きな負担になっています。来年はますます高齢化が進み、より一層医療業界が厳しくなるのではないのでしょうか。（30代、皮膚科）
10位	嘘	39	・臨床データの改ざんが多すぎる1年でした。医学的なエビデンスとはなんなのか強く疑問に感じました。（50代、一般内科）
			・I P S細胞の事も考えましたが論文ねつ造が一番今年のイメージで残りました。（40代、精神科）
10位	改	39	・新たな知見が多く出てきており、今までの医療では対応できなくなってきた。ガイドラインを始め治療指針の改定がすべての分野で必要だと思います。（40代、産婦人科）
			・本来は善意で始めたことが、政治の中で翻弄し間違った方向にすんだ感があります。改めて医療の本質を考えること、また今後医療費の問題も含め、行われていくであろう改革という意味でも改（改めて、改革）を選びました。（30代、リウマチ科）

▼弊社作成イラスト

記事掲載の際は、下記イラストをご自由にご利用ください。リサイズ、トリミングともに「可能」です。



▼補足（昨年の結果）

- ・ 当募集「医学界・医師界における今年の漢字一文字」は、昨年（2012年）に続く、2回目の開催です。
- ・ 昨年（2012年）は、iPS細胞研究に注目が集まり“再生医療元年”であるとの声が多くみられたことから、「再」が最多得票となりました。

（昨年の詳細； http://medpeer.co.jp/press/pdf/Posting_121211.pdf）

※調査方法

□期間：

2013年11月28日（木）～ 2013年12月11日（水）

□有効回答：

2,657人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。なお、回答者は、回答時点において、既回答者の回答内容を確認することはできません。

設問

MedPeer（メドピア）事務局からの質問です。

MedPeerでは、医師の皆さまに「医学界・医師界における、今年の漢字一文字」を募集致します。皆さまが考えになる、2013年の医学界・医師界の世相・変化・出来事を表す漢字一文字をご回答ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL：03-6805-0345 / e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

■MedPeer（メドピア）とは - 2013年9月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです (URL: <https://medpeer.jp/>)。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などをMedPeer上に設け、“臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は6万人以上で、日本の医師の約4人に1人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約1,900の医療用医薬品に対して、26万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上